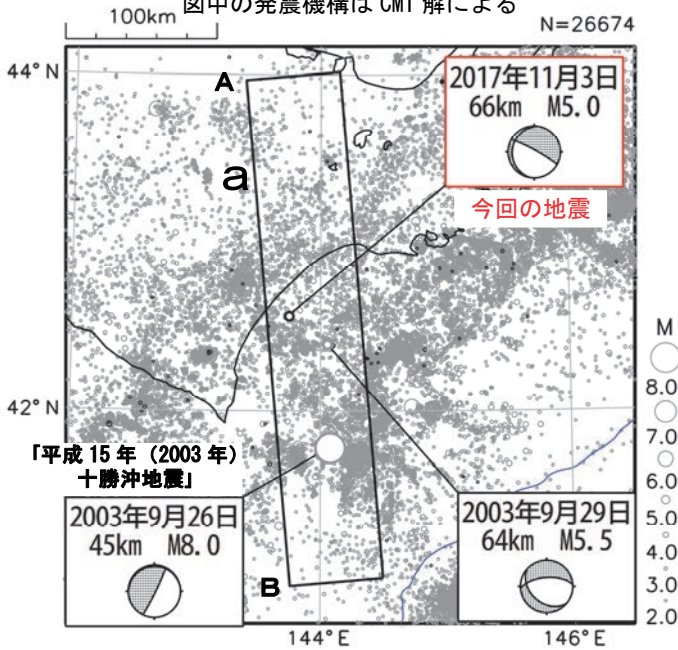


# 11 月 3 日 十勝沖の地震

震央分布図

(2001 年 10 月 1 日～2017 年 11 月 30 日、  
深さ 0～200km、 $M \geq 2.0$ )  
2017 年 11 月の地震を濃く表示  
図中の発震機構は CMT 解による



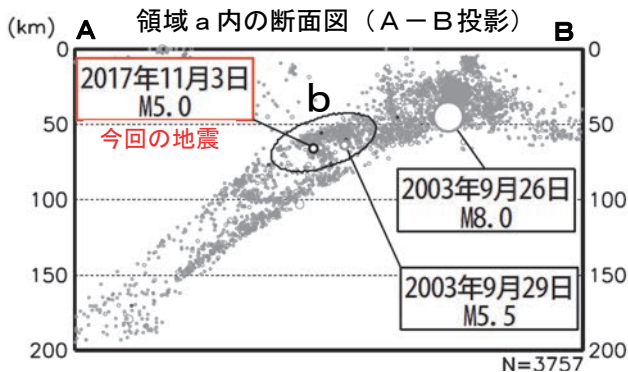
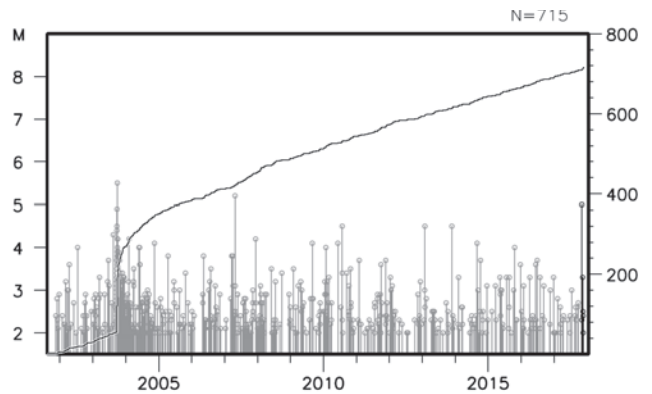
2017 年 11 月 3 日 12 時 45 分に十勝沖の深さ 66km で M5.0 (最大震度 4) の地震が発生した。

この地震は、発震機構 (CMT 解) が北東-南西方向に張力軸を持つ型で、太平洋プレート内部で発生した。

2001 年 10 月以降の活動をみると、今回の地震の震源付近 (領域 b) では、M5.0 以上の地震が 3 回発生しており、「平成 15 年 (2003 年) 十勝沖地震」の発生以降、地震活動が活発になっていた。

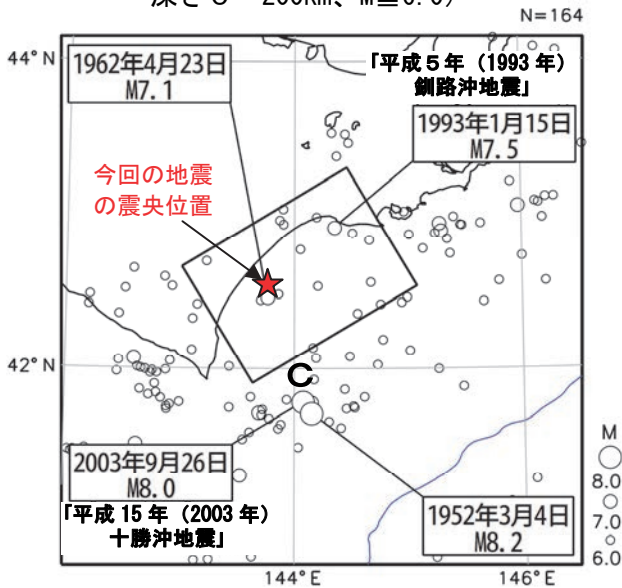
1923 年 1 月以降の活動をみると、今回の地震の震央周辺 (領域 c) では、今回の地震と同じ太平洋プレート内部で、「平成 5 年 (1993 年) 釧路沖地震」(M7.5、最大震度 6) が発生し、死者 2 人、重軽傷者 967 人、住家全半壊 308 棟等の被害が生じた (「日本被害地震総覧」による)。

領域 b 内の M-T 図及び回数積算図



震央分布図

(1923 年 1 月 1 日～2017 年 11 月 30 日、  
深さ 0～200km、 $M \geq 6.0$ )



領域 c 内の M-T 図

